

2026 年度中部年代別ゴルフ選手権競技大会には R&A と USGA が制定したゴルフ規則と、以下のローカルルールと競技会場で競技委員会が追加または修正したローカルルールが適用されます。

下記に規定されているローカルルールの全文については、2023 年 1 月施行のゴルフ規則のオフィシャルガイドと、R&A によって 4 半期ごとに更新される詳説を参照すること。(https://www.jga.or.jp に掲載)

別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は 2 罰打となります。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

- (a) アウトオブバウンズは白杭および白線のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. ペナルティーエリア (規則 17)

- (a) コース内の片側だけ定められているレッドペナルティーエリアは無限に及ぶ。
- (b) ペナルティーエリアがコースの境界に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界縁まで及び、その境界縁と一致する。
- (c) ペナルティーエリアの縁がコースの境界（アウトオブバウンズの境界）と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型 B-2.2 に基づいて反対側の救済を受けることができる。
- (d) ペナルティーエリアのためのドロップゾーン
ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1 打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3. 異常なコース状態 (動かせない障害物を含む) (規則 16)

- (a) 修理地
 - (1) 白線で囲まれ青杭で標示してある区域
 - (2) 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型 F-7 を適用する。
 - (3) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。
- (b) 動かせない障害物
 - (1) 白線の区域と動かせない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
 - (2) 動かせない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべての物は、一つの異常なコース状態として扱われる。
 - (3) ウッドチップやマルチ（木屑）などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチップやマルチ（木屑）などの個体はルースインペディメントである。
 - (4) 人工の素材で作られた U 字排水溝は動かせない障害物として扱う。カート道路に沿って設置されている排水路はジェネラルエリアの動かせない障害物として扱われ、そのカート道路の一部である。
 - (5) 電磁誘導カート用の 2 本及び 3 本の軌道は、その全幅をもってカート軌道（動かせない障害物）とみなす。

4. 不可分な物

次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。

- (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物。
- (b) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）。

5. クラブと球の規格

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト

ローカルルールひな型G-1を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b) 溝とパンチマークの仕様：

ローカルルールひな型G-2を適用する。

このローカルルールに違反した球でストロークを行ったことに対する罰：失格

(c) 適合球リスト；ローカルルールひな型G-3を適用する：

このローカルルールに違反した球でストロークを行ったことに対する罰：失格

(d) 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え：

ローカルルールひな型G-9を適用する。(2026年1月改訂)

ローカルルール違反の罰—規則4.1b参照。

(e) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超えるクラブを使ってはならない。ローカルルールひな型G-10を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

6. 陰悪な気象状況によるプレーの中断（規則5.7）

次の信号がプレーの中断と再開に使われる：

即時中断	— 1回の長いサイレンまたはエアホーン
中断	— 3回の連続する短いサイレンまたはエアホーン
プレーの再開	— 2回の連続する短いサイレンまたはエアホーン

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. 練習（規則5）

(a) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習（規則5.2）

規則5.2bは次の通り修正する。

プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習してはならない。

ただし、指定練習区域を除く。

(b) ホールとホール間の練習（規則5.5b）

規則5.5bを次の通り修正する。

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

8. キャディー

プレーヤーのキャディーの使用を禁止したり、要求したり、あるいはキャディーとして使用できる人について制限する場合、各競技の競技規定に掲載される。

9. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

10. スコアカードの提出（規則3.3b）

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

11. タイの決定

タイの決定方法は該当する競技規定に定められるか、委員会によってゴルフコースで公表される。

12. 競技の結果 — 競技の終了

本競技は競技委員長の成績発表をもって終了する。

13. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議（再開、予備日など）するものとする。

14. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

注意事項

1. ローカルルールに追加変更のある場合は掲示板（ホームページ含む）、スタートホールのティーイングエリア付近に告示する。
2. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. プレーヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には制裁を受けることがある。また、重大な非行があった場合には規則 1. 2a に基づいて失格とする場合がある。
4. 練習は指定練習場で行い、打撃練習場では備え付けの球を使用すること。
5. ティーマーカーは 20. 30. 40 歳代の部、50 歳代の部＝西コース青マーク
60 歳代の部＝東コース白マーク、70 歳以上の部＝東コース金マーク
6. プレー中、帽子・バイザーを着用すること。
7. 服装規定を順守すること。服装規定に違反がある場合、競技
委員会は競技者の参加資格を取り消すことができる。
8. 携帯電話の通話は緊急時以外、コース内は禁止する。
9. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
10. プレー中の怪我については、一切の責任を負いませんので十分に注意して下さい。
11. アプローチ練習場（西 9 番グリーン横）の使用は禁止する。

追 記

1. クラブハウス・朝食は、午前 6 時よりオープン。
2. 練習場は、午前 6 時よりオープン。
3. バックは口径 9.5 インチ、重量は 13 キロを超えないこと。
制限を超えるキャディバックについてはカートへの積み込みは致しません。
尚、サブバックの使用は禁止する。
4. ホールアウト後の練習場利用は不可とする。

競技委員長 山名 毅彦

指定練習日

9 月 15 日（火）・16 日（水）・17 日（木）のいずれか 1 日とし会場倶楽部会員並扱いとする。
ただし、17 日（木）は午後 3 時までにプレーを終わらせること。
指定練習日のスタート時間は前もって三好カントリー倶楽部に予約すること。
予約取消の場合は、プレー日を含め 5 日前より取消料が発生する。
また、練習ラウンドは 1 個の球でプレーすること。

三好カントリー倶楽部

TEL : 0561-74-1221

FAX : 0561-74-1225

予約 TEL : 0561-74-1222